

日本応用藻類学会誌が 変わります

本学会では、定期刊行物として「Algal Resources」を発行しています。このたび、2025年 vol.18 no.1から雑誌名を「Algal Science and Technology」に改称し、多様化する研究分野に対応した幅広い内容を掲載します。皆様のご投稿をお待ちしています。

Algal Science and Technology vol.18 no.1 特集号

「今、藻類がおもしろい：

多彩な藻類研究の最前線と未来展開」

論文
募集

藻類研究は、基礎科学から応用技術に至るまで幅広い分野で重要な役割を担っています。藻類は、細胞生理学や代謝研究のモデル生物として、生物科学の進展に貢献するだけでなく、生物多様性の理解や環境保全にも不可欠です。さらに、藻類は古くから日本の食文化に根付いており、品種改良や持続可能な養殖技術のイノベーションが進行中です。また、藻類はその健康機能性により未来の食料資源としても注目されており、抗酸化作用や抗菌作用を持つ藻類由来の成分は、医薬品開発にも大きな可能性を秘めています。今回の特集号では、自然科学から人文・社会科学まで、多岐にわたる藻類研究の現状と未来を探る論文を集め、全体像と今後の展望を考察します。

投稿の締切

- 総説：2024年11月30日
- 原著論文、短報、技術ノート、見解：2024年12月25日



学会のウェブサイトでは投稿規定や原稿テンプレートを公開中

日本応用藻類学会

検索